

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース

2016年11月20日 第242号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & F A X 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



鶴保大臣の資質を問う  
沖繩侮辱、ただちに辞任せよ

共産党和歌山県委員会は、沖縄県高江の米軍ヘリパッド建設に反対する市民に、「大阪府警の機動隊員が「土人」と差別発言したが、「差別だと断定できない」「これが差別発言か理解できない」と繰り返す鶴保庸介沖繩北方相に、14日市内の事務所を訪ね大臣辞任を求めました。(15日付日刊赤旗)。菅官房長官は「不適切」、金田法相も「差別用語」と認め、広辞苑でも「土人」は「未開の土着人。軽侮の意を含んで使われた」と。また鶴保氏は大臣就任時から「沖縄の振興策と基地問題はリンクしている」と「カネをちらつかせ基地を押し付ける」姿勢をあらわにしました。沖縄担当なら沖縄の歴史の一端でも勉強すればいかに沖縄を侮辱する言葉か分かるはず。これだけでも驚くべき認識ですが、04年に年金未納、06年と16年に35キロ、43キロと車でスピード違反、13、15年はキャバクラやラウンジで1回25万円とか17万円の大金を政治活動費として何回か支出したとされ、本年8月下旬には週刊誌2誌でモラハラ騒ぎが報じられるなど、大臣どころか政治家の資質すら疑います。読者の皆さんはこの人に投票していいのでしょうか、これが和歌山県選出の参院議員です。TPPの山本有二農水大臣とともに、沖縄と喧嘩する人を故意に任命したとしか思えないアベ首相の独裁ぶり。次の総選挙で打倒しましょう。(編集室)

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 11月18日 市駅・吉宗像前宣伝、会議
- 19日 会議、9条の会いっせい宣伝
- 20日 しのぶ会、クラス会
- 21日 地域行動、地質勉強会、河西生活相談
- 22日 会議、自治研地域交流会
- 23日 市民連合つどい、地域訪問
- 24日 市駅生活相談、地域訪問、国保勉強会



参加者の皆さんと親睦、交流を深めながらウォッチング。(芦原文化会館でパチリ)

深まりゆく秋を感じつつ  
和歌山市政ウォッチング

11月13日の日曜日、活気ある住みよい和歌山市をつくる会の主催で、「和歌山市政ウォッチング」が取り組まれました。姫田市会議員の案内で市議のみなさんのよくまとめられた資料をもとに説明をうけました。

伏虎中学校↓城北小学校↓本町小学校↓市駅↓雄湊小学校↓下津港↓和歌山城↓芦原文化会館↓南インター建設地↓ぶらくり丁へとマイクロボスで回りました。

好天に恵まれ深まりゆく秋を感じながらの勉強で、とても充実した時間を過ごすことができました。

小中学校の統合問題や薬学部、看護大学などの増設と市駅頭周辺の開発計画、道路建設……。これらが市民の生活にとってどのようなかかわり、安心して住める、若者が希望しているまちづくりにつながるのか、しっかりと皆さんと考えてゆきたいと思います。(奥村のり子)

伏虎義務教育学校とは

11月15日(火)市役所14Fで伏虎義務教育学校の説明会が開かれました。伏虎義務教育学校は伏虎中学校・雄湊・城北・本町小学校の4校を統廃合し、現城北小学校の土地に建設するものです。すでに、躯体が出来上がり開校まで約5ヶ月となりました。

この学校は新しい種類の学校となる義務教育学校として、「和歌山市立伏虎義務教育学校」と規定され、設置されます。施設一体型小中一貫校ということと和歌山市としても初めてとなる取り組みとなります。そのため、開校に当たっては、念入りに計画を立てなければ、子ども達に不利益が及びかねません。そうならないよう、行政・保護者・地域の住民みなさんと共に不足のない取り組みにしなければなりません。義務教育学校は9年間の教育課程を一貫して行うことから、入学式は一年生の入

党市議会議員  
中村あさと



和歌山市で初めての小中一貫校



建設中の伏虎義務教育学校

学(前期課程)時、卒業式は9年生(後期課程)修了時に行い、6年生(前期課程)修了時と7年生(後期課程)開始に修了式と進級式をそれぞれ行うとの事です。進級式等がどのような形で行われるのか不明ですが、子ども達にとって、節目となる催しですので卒業式等に相当する催しとなるように出来るだけ明確なものを示して欲しいと感じました。

また、新しいシステムやカリキュラムが行われるため、子ども達だけでなく先生方への負担も危惧されます。先生の過剰な負担は子ども達にも影響します。教員やスクールカウンセラー等の配置についても心配りが必要ではないでしょうか。

説明会では、学校生活についてや、教育課程についての質問などが相次ぎました。可能な限り要望に応えるとともに、十二分な対策が求められます。